



2026年8月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ネ ク ソ ン
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 李 政 憲
(コード番号:3659 東証プライム市場)
問 合 せ 先 代表取締役最高財務責任者 植 村 士 朗
電 話 番 号 03-6629-5318

2026年12月期配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、2026年12月期の配当予想を修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

剰余金の配当（特別配当）の実施については、分配可能額の確保を目的として2026年6月30日を臨時決算日とする臨時決算（臨時計算書類の作成）の完了を前提としており、本年9月を目途に取締役会において正式に決議のうえ、お知らせする予定です。

記

1. 修正の内容

	年間配当金(円)			
	第2四半期末	2026年9月30日 (本剰余金の配当)	期末	合計
前 回 予 想 (2026年2月12日公表)			30.00	60.00
今 回 修 正 予 想		415.00	30.00	475.00
当 期 実 績	30.00			
前 期 実 績 (2025年12月期)	15.00		30.00	45.00

(*)本剰余金の配当（特別配当）の基準日（予定）は、2026年9月30日です。

2. 修正の理由

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題と認識しております。これまで株主・投資家の皆様との継続的な対話を通じて、資本効率の改善を求めるとご意見を真摯に受け止め、その具体

的な方策について慎重に検討を重ねてまいりました。

当社は、主力フランチャイズを軸とした強力なゲームポートフォリオを背景に、極めて安定した高収益ビジネスを維持しており、将来の事業成長に必要な投資資金や十分な手元流動性を確保した上で、株主還元の充実を図るための極めて潤沢な財務余力を有しております。

このような強固な財務基盤のもと、資本効率を一層向上させる観点から、蓄積された超過資金の一部を株主の皆様へ直接還元することが最善であると判断いたしました。本剰余金の配当は、これまで蓄積された超過資金を解消する一時的な措置であり、当社の将来の成長投資能力を損なうものではありません。

今後の株主還元は、安定的・継続的な利益配当と機動的な自己株式取得を基本といたしますが、将来再び超過資金が蓄積される場合には、その時点での経営環境を総合的に勘案のうえ、追加の株主還元を検討してまいります。当社は、財務の健全性を維持しつつ、事業の成長に向けた投資との最適なバランスを図りながら、株主還元の拡充に努めてまいります。

以 上